

大阪科学・大学記者クラブ 御中

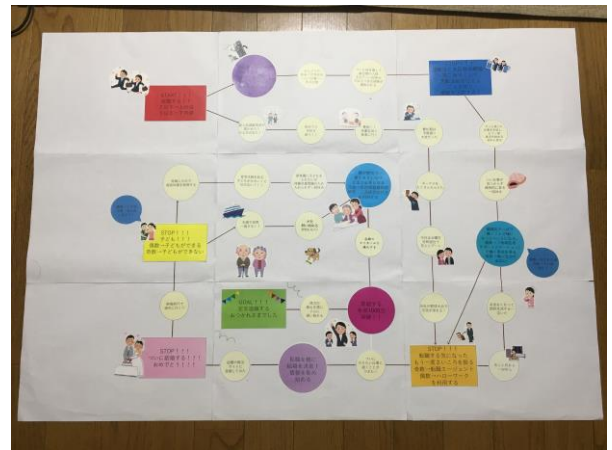
2018年11月20日  
大阪市立大学

## 若者のキャリアデザインの手助けに 遊んで学べる「ワーク・ライフ・すごろく」を開発

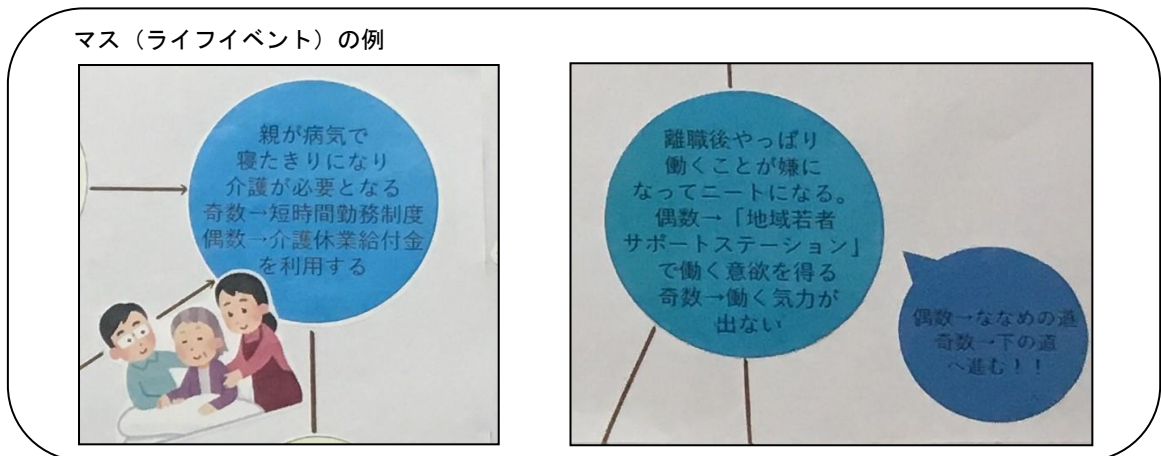
大阪市立大学経済学部・杉田ゼミナール（担当：経済学部 准教授 杉田 菜穂）は、遊んで学べる「ワーク・ライフ・すごろく」を開発しました。このすごろくは、就職を起点とし、結婚、育児休業、転職、親の介護などのさまざまなライフイベントをすごろく上で辿りながら、それぞれに関係する社会政策、労働政策について学び、将来をイメージしてもらうためのものです。

杉田ゼミのアプローチは、「若者の労働市場が売り手市場と言われる一方で、その離職率はほぼ横ばいで推移してきていること」をめぐって「キャリア教育の重要性」に注目したユニークな取り組みです。

また、下記のとおり高校生を対象とした成果発表会を行います。ご取材をご検討いただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。



### マス（ライフイベント）の例



### <成果発表会について>

日時：2018年11月28日（水）11時30分から12時30分  
場所：大阪府立 豊中高等学校（大阪府豊中市上野西2丁目5-12）  
対象：文系の2年生 23名

### ※取材申込みについて※

事前に大阪市立大学広報室までご連絡ください。  
大阪市立大学広報室 電話：06-6605-3411 E-mail：t-koho@ado.osaka-cu.ac.jp

### <ゼミ長のコメント>



経済学部3年生  
横木 哲太（よこぎ てった）さん

ゼミ活動を通じて労働政策について学ぶ中で、社会人としての生活が迫ってきているにも関わらず将来のことについて知らないことだらけだと気づきました。他の学生も同じ状況ではないかと考え、私たちが学んだことをより多くの学生に知ってもらいたいという思いで一からすごろくを制作しました。  
幸運なことに、大学生、高校生を対象に発表の機会をいただくことができました。また、より多くの人に私たちの活動について知ってもらいたいという思いからプレスリリースを決断しました。多くの学生の人生設計の手助けができるように、これからもゼミ生全員で責任持って活動していきます。

### <担当教員のコメント>

このすごろくには、「より早い段階で、ライフデザインに関心を持つこと」「より早い段階で、働くことに関心をもつこと」の大切さを伝えたいという学生さんたちの思いが詰まっています。「すごろくを使って気づきを引き出す」というユニークなアイデアに基づくこの実践は、専門家や先生によるキャリア教育を補える何かを生むことができるような気がしています。



経済学部 杉田 菜穂 准教授

#### 【本件に関するお問合せ先】

大阪市立大学広報室 担当：三苦（みとま）

TEL：06-6605-3411

E-mail：t-koho@ado.osaka-cu.ac.jp